










作業姿勢調査票

株式会社 グッドライフデザイン
加藤隆康

調査 年 月 日

工場 部 課 組 調査者						
作業内容						
作業姿勢および動作	(1) 点数	(2) 加点	(3) (1)+(2)	(4) 1日の延時間	(5) (3)×(4)	
1. ○ 	膝を深く曲げた中腰で上体を前屈	10				
2. ○ 	膝を深く曲げた中腰	9				
3. ○ 	膝を伸ばした中腰で上体を深く前屈	8				
4. ○ 	膝を伸ばした中腰で上体を浅く前屈	7				
5. ○ 	膝を伸ばした中腰で上体を最深前屈	6				
6. ○ 	立位で前傾	5				
7. ○ 	しゃがみで足のかかとが接地	4				
8. ○ 	立位で爪先立ち	3				
9. ○ 	膝を曲げた中腰で上体を浅く前屈	2				
10. ○	9.まで以外の姿勢	1				
計						

○：姿勢で該当する所に

加点：ひねり、ねじり、回旋動作1点

調査票の使用方法



1. 作業中の姿勢を調査し、該当する姿勢が有れば○の中にチェックする。
2. その姿勢において、腰の“ひねり”が有る時は(2)の欄に1点を記入する。
3. タイムスタディーにより該当する姿勢の1日の延べ時間を調査し、(4)に記入する。繰り返し作業においては、1サイクルにおける姿勢保持時間を調査し、それに繰り返し回数を掛け1日の姿勢保持時間を求めることもできる。
4. (1)の点数と(2)の加点を加え(3)に記入する。
5. (3)の点数に(4)の時間を掛け(5)に記入する。
6. (5)を合計し、該当作業の姿勢点とする。



	対 策 内 容
設備対策	<ul style="list-style-type: none">・ 作業高さの変更 昇降装置付きコンベア、作業ピット・ 工具などの使用による組み付け時間の短縮・ 姿勢改善補助具の活用 コンベアサイドや車内での作業用イス・ 部品組み付け方法の変更 設計からの見直し
作業管理	<ul style="list-style-type: none">・ 点数の高い作業と低い作業のローテーション・ 姿勢素点の高い部品と低い部品を組替え作業姿勢の平準化を図る